

令和4年5月17日

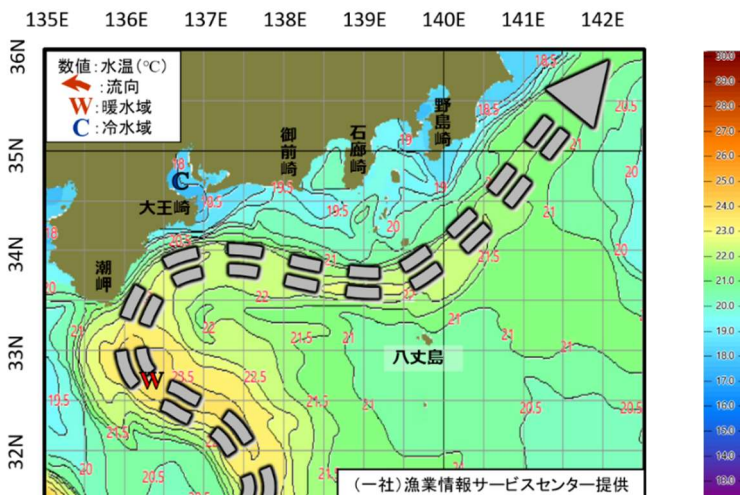
## < 黒潮流路 >

5月16日の人工衛星画像によると、黒潮は、潮岬沖の北緯30度付近まで南下し、遠州灘沖の北緯34度付近まで北上した後、房総半島沖へ流れています。現在の流路は、流軸が御前崎沖の北緯33度以北を通過するAs型流路となっています。

## < 渥美外海の状況 >

現在、黒潮が熊野灘から遠州灘に著しく接近しており、渥美外海では暖水波及が強まっています。また、伊勢湾湾口部では湧昇が生じ、水温が低くなっています。流路変動に影響する黒潮流量の指標となるトカラ海峡（名瀬－西之表）の潮位差は依然低い水準で推移しており、今後もしばらくは大蛇行離岸流路が継続すると推測されます。FRA-ROMSの海況予測では、熊野灘沖にある黒潮の屈曲部は徐々に東へ移動し、今後もしばらくは熊野灘～遠州灘に著しく接近するAs型流路が継続する予測となっています。

## 5月16日の水温分布と黒潮流路（詳細図）



## 5月16日の水温分布と黒潮流路（広域図）

